



# 応募規定

募集部門	応募上限		選者
小説	40枚以内	400字詰め原稿 (20字×20行) ※小説は本編とは別に あらすじを2枚以内で添付	小船井 秀一 (県高文連文芸専門部 元委員長)
児童文学	30枚以内		藤村 沙希 (作家、日本児童文学者協会会員)
コント	8枚以内		若月 忠信 (文芸評論家)
エッセイ・評論	5枚以内		森澤 真理 (新潟日報社特別論説編集委員)
詩・歌詞	3枚以内		斎藤 健一 (詩人、詩誌「穀物」編集人)
短歌	【一般の部】3首、3句を一編として審査	各部門 1人 1作品まで  複数部門 応募可	山田 富士郎 (歌人、現代歌人協会会員)
俳句	【青春の部】1首、1句から応募可 ※短歌は新旧仮名づかい明記		渡辺 徳治 (新潟県俳句作家協会幹事長)
川柳	※短歌、俳句は題を明記		神田 義和 (新潟県「柳都川柳社」元編集長)
にいがたライトノベル	概ね1万字		新潟市に関連した物語作品

主催 新潟市 後援 新潟日報社/朝日新聞新潟総局/毎日新聞新潟支局/読売新聞新潟支局/産経新聞新潟支局/日本経済新聞社新潟支局  
NHK新潟放送局/B S N新潟放送/N S T新潟総合テレビ/T e N Yテレビ新潟/U X新潟テレビ2 1

〒 郵送	メール または インターネット
1. 郵送 (※募集メ切消印有効) ①応募用紙 ②応募作品 ③返信用封筒を入れ 下記宛先まで郵送にてご応募ください。 〒951-8554 (住所不要) 新潟市文化政策課「にいがた市民文学」担当 ☎025-226-2631	2. メール本文に応募用紙記載事項と同内容を入力の上、 件名は「 <u>にいがた市民文学応募</u> 」とし、 <u>原稿を添付して</u> <a href="mailto:bunka@city.niigata.lg.jp">bunka@city.niigata.lg.jp</a> へお送りください。 3. 新潟市オンライン申請システム「e-NIIGATA」専用フォームに 必要事項を入力の上、 <u>原稿を添付</u> してください。 ※メール・インターネットでのご応募は、返信用封筒の送付は不要です。



## 応募原稿の書き方・注意

- 400字詰用紙 (20字×20行) で、団体名・学校名の記載がないものをご使用ください。※パソコン原稿も同様形式。黒インク、黒ボールペン書きとします。(鉛筆書きコピーしたものは可)
- 原稿に氏名・ペンネーム等を記載しないでください。
- 原稿は縦書き・楷書ではっきりと記入し、特殊な読みの文字にはふりがなをつけます。略字は使用しません。
- 原稿には欄外に ページ数 と 応募部門 を記載し、ページ順に重ねてください。ホチキス留め・糊付けはしません。

小説、児童文学、コント、エッセイ・評論、詩・歌詞、にいがたライトノベル

1/40ページ数を記載する

部門を記載する

小説部門

3行目から作品を開始

題名 ↑ 題名は三マス目から書く。

氏名は書かない

20字×20行で記載する

20 × 20

短歌、俳句、川柳

部門を記載する

短歌部門

※短歌、俳句は題名を記載

3首・句目

2首・句目

1首・句目

題名 ↑ 題名は三マス目から書く。

氏名は書かない

3首/句 一編

原稿用紙は20字×20行を使用

20 × 20

### 【内容に関するもの】

- 応募作品は、応募者本人の自作未発表・未投稿のもの (電子媒体を含む) に限ります。  
他のコンクール等に応募したもの、同人誌等へ発表したものは既発表とみなします (二重投稿不可)。
- 各注意事項に反するもの、判読しにくい作品は選外とする場合があります。
- 応募受付後の応募の取り下げ、差替え、訂正加筆等はできません。
- 誤字・脱字・句読点・符号など表記に関わることについては、作品集掲載時に訂正させていただく場合があります。
- 応募作品は返却しません。
- 各部門の入賞・入選作品の著作権は、結果通知の日から1年間新潟市に帰属します。  
「にいがたマンガ大賞」とのコラボレーションにあたり、にいがたライトノベル部門の入賞作品の取り扱いについては別に定めます。詳細は新潟市ホームページをご覧ください。
- 応募票記入の個人情報「にいがた市民文学発刊事業」の実施にかかわることのみに使用します。
- 応募者は応募をもって上記の事項に同意したものとみなします。